

瀬戸内Finder 人気記事TOP 5



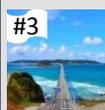
地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>



#1 後楽の森と
川パークマーケット
岡山県



#2 栗林公園を早朝に
訪れるべき5つの理由
香川県



#3 山口県の超絶景
マトメ8選！
山口県



#4 四国の山奥に
ほんとうにある妖怪村
徳島県



#5 『かわいい』天守を
持つお城(丸亀城)
香川県



メディア掲載実績

- せとうちDMO関連
2016年8月25日 [HANJOHANJO](#)
2016年9月20日 四国新聞
- トラファルガー
2016年8月22日 NHK広島
2016年8月23日 中国新聞、山陽新聞、広島ホームテレビ、中国放送、岡山放送、NHK山口、あいテレビ
2016年8月24日 [山口新聞](#)、愛媛新聞
2016年9月8日 広島経済レポート
2016年9月15日 日経新聞
- ファンド1号案件
2016年8月15日 [トラベルボイス](#)
2016年8月23日 中国新聞
2016年9月9日 NHK広島
- 瀬戸内ブランド登録商品関係
2016年8月24日 [SankeiBiz](#)
2016年8月27日 山陽新聞
- ビジネスう
2016年8月28日 中国新聞
- データで読む爆買の行方
2016年9月14日 日経産業新聞

Trafalgar社員来日！瀬戸内の魅力を体験！！

8月22日(月)から8月24日(水)にかけて英語圏の富裕層向けの旅行会社「Trafalgar(トラファルガー)社※1」が開催する営業戦略会議の場で、瀬戸内エリアのプレゼンテーションと瀬戸内全域を視察体験していただく現地視察ツアーを実施いたしました。

8月22日(月)は、機構から視察先の情報を中心に、瀬戸内の観光と食と酒などの魅力を説明し、午後から半日広島視察ツアーを実施。

8月23日(火)には、兵庫県～徳島県コース、岡山県～香川県コース、愛媛県コース、山口県コースと4つの行程に分かれ、その魅力を体感していただきました。

さらに8月24日(水)には、瀬戸内7県の担当者から直接魅力を伝えるプレゼンテーションを行いました。

せとうち観光推進機構は、トラファルガー社が造成する旅行商品の訪問地に瀬戸内エリアがより多く組み込まれるよう連携すると共に、世界中から瀬戸内に訪問していただけるよう引き続き取り組んで参ります。
(海外プロモーション 相良)

2016年8月22日～24日

※1 Trafalgar(トラファルガー)社
英語圏向け(オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、イギリス、カナダ、南アフリカ、アジア、その他欧州等)の旅行会社としてイギリスに本社を置く。2013年度より日本マーケット向けの旅行商品展開、ツアー実施を開始しており、今後も日本への送客を期待できるエージェント。

◆各地のエキスカッションでの様子◆

＜兵庫県＞姫路城では城の歴史に関する説明に、みなさん静かに聞き入っていました。淡路島や明石海峡大橋では瀬戸内海の写真を何枚も撮影していました。

＜岡山県＞トラファルガー社の訪日商品には含まれていない観光地として倉敷市の美観地区を視察。岡山を代表する白桃のソフトクリームが好評のようでした。

＜広島県＞原爆ドームおよび原爆の子の像は参加者一同、興味深く観察されており、熱心に写真撮影される姿が印象的。宮島では干潮時刻だったため、数名の方は裸足になって大鳥居まで歩いていました。

＜山口県＞唐戸市場では、ふくをさばいているところを見てみたい・さばきたいという声があったり、瑠璃光寺ではその歴史説明や構造上の説明を興味深そうに聞き入ったり、体験や歴史、背景の説明等に興味を持たれていました。



▼会長 佐々木による初日のプレゼンの様子



▼平和記念公園で取材に応える様子



▲道後温泉の足湯でリフレッシュ

＜徳島県＞エスカビルで展望台からの絶景をバックに写真を撮る方がたくさん。阿波踊り会館では全員が、見よう見まねで「踊る阿呆」に。「あるでよ徳島」もかなりみなさんの興味を引いたらしく、お菓子などを購入されていました。

＜香川県＞昼食は中野うどん学校様で。うどんを打つのはみなさん初めてのようでした。自分で打ったうどんをその場で食べられるところに魅力を感じていたようです。金丸座ではその独特な構造興味津々な様子でした。

＜愛媛県＞しまなみ海道では、30分程度のサイクリングに挑戦。みなさんとても楽しまれていました。道後温泉では地元の旅館様からジュースのプレゼントをいただき、全員、非常に感銘を受けていました。「道後温泉」の印象もとても良いものとして残ったようです。



さぬきうどん作り(上)や阿波踊り(左)などにチャレンジ！
各県の文化を体験していただきました

香港・中国へせとうち周遊を初PR!

9月7日(水)から9月9日(金)の3日間、兵庫県主催の「香港・広東省観光プロモーション」に参加しました。兵庫県 岡田観光監を団長に、神姫バス様、神戸ポートピアホテル様、せとうち観光推進機構等の観光プロモーション団で、兵庫県を起点に、せとうち周遊ルートへの観光誘致を行いました。香港の旅行会社EGL Tours社様との商談では、「個人旅行が9割を占め、旅行会社はサプライズを用意したプランを作っていないかなくてはならない」「サプライズのある宿・サービスを求めている」「香港の方には果物狩りが人気で9月には淡路島でのぶどう狩りツアーも催行予定。今後も造成していきたい」というお話を頂きました。

中国(広東)国際旅游産業博覧会では、神戸スイーツの試食や兵庫のお酒の試飲を楽しんで頂きながら、一般のお客様に瀬戸内観光のパンフレットやお勧め周遊ルートを配布。瀬戸内を訪れた経験のあるお客様は非常に少なく、興味津々。「関空からどのくらい瀬戸内に行けるのか?」「せとうちを一周するには何日かかる?」「エアーではなく、クルーズで行けるのか?」等、多数のお問い合わせを頂きました。

今回、ご一緒させて頂いた兵庫県 岡田観光監からは「兵庫県も神戸港・姫路港へのクルーズにも積極的に取り組んでいきたい。瀬戸内の素晴らしい海を武器に瀬戸内連携を強めていきましょう」と心強いお言葉を頂きました。(海外プロモーション 松村、増地)

2016年9月7日~9月9日



香港EGL Toursと観光プロモーション団

メディアキャラバン実績

せとうちDMOでは、瀬戸内7県の新聞社やテレビ局等の各メディアを訪問し、メディアの皆様と、メディアを通じて読者・視聴者の皆様に我々の活動について知っていただくため、事業本部長の村橋が直接各社にご挨拶に伺う「メディアキャラバン」を実施しました。各メディアの皆様からは「せとうちDMOの活動が理解できた」「今後、一緒に瀬戸内を盛り上げるために協力していきたい」との声を頂きました。

引き続き、これまで以上に瀬戸内が一丸となって盛り上がるよう、メディアの皆様との連携強化を図ってまいります。
<訪問先一覧>

- 兵庫県: 日本経済新聞社神戸支局様、ラジオ関西様、神戸新聞社様、NHK神戸放送局様、サンテレビ様
- 岡山県: 西日本放送様、NHK岡山放送局様、テレビせとうち様、瀬戸内海放送様、山陽新聞社様、日本経済新聞社岡山支局様、山陽放送様、岡山放送様
- 広島県: NHK広島放送局様、朝日新聞広島総局様、日本経済新聞社広島支局様、読売新聞広島総局様、中国放送様、テレビ新広島様、広島ホームテレビ様、中国新聞社様
- 山口県: 山口新聞社様、テレビ山口様、NHK山口放送局様、山口朝日放送様、日本経済新聞社山口支局様、山口放送様
- 徳島県: 四国放送様、日本経済新聞社徳島支局様、徳島新聞社様
- 香川県: 日本経済新聞社高松支局様、NHK高松放送局様、四国新聞社様、瀬戸内海放送様、西日本放送様



南海放送様(愛媛県)に伺った際の様子

愛媛県: 愛媛新聞社様、南海放送様、あいテレビ様、テレビえひめ様、愛媛朝日テレビ様、日本経済新聞社松山支局様、NHK松山放送局様

※県別に訪問順に記載しています。
※日程の都合上、お伺いできなかった企業様には後日、改めてご挨拶に伺う予定です。(広報担当 伊藤) 2016年6月~9月

Hang Meas HDTV エングCEOがせとうちDMOを訪問



事業本部長の村橋(左)とエングCEO(中)

9月6日(火)、カンボジアで人気のテレビ局Hang Meas TV(ハンミヤTV)のエングCEOがせとうちDMOを訪問されました。

カンボジアでは今後、日本への興味関心が増していくと言われるとともに、同国の経済成長率は2020年まで7%台で推移すると予測されるなど、インバウンド・アウトバウンド双方の需要が高まっていくことが期待されます。

こうした中、今回のエングCEOをはじめとするハンミヤTVの皆様が、訪問先のひとつとして「瀬戸内」を選んでいただき、意見交換ができたことは、ひとつの契機となりました。

また、意見交換の様様については同局の取材を受けるなど、カンボジアの皆様「SETOUCHI」をPRする良いきっかけとなりました。(広報担当 伊藤) 2016年9月6日

サンルートプラザ東京がせとうちフェアを開催

東京ディズニーリゾート・オフィシャルホテルであるサンルートプラザ東京様が、開業30周年記念フェアの一環として7月16日から8月31日まで「瀬戸内フェア」を開催されました。

期間中はホテル内のレストラン3店舗において瀬戸内の食材を使った料理が提供され、館内のデジタルサイネージでも瀬戸内7県の観光地を掲載しました。また同時に都内のアンテナショップ(希望店舗)とのコラボ企画も実施されました。

ホテルのホームページ及びフェアのチラシには、せとうち観光推進機構 会長 佐々木からの「瀬戸内の食の魅力」についてのメッセージを掲載いただき、瀬戸内ブランドのポスターやパネル、のぼり等を掲出いただきました。

夏休み期間中のフェア開催ということもあり、たくさんの家族連れ宿泊客やレストラン利用客に瀬戸内の魅力をアピールできました。

(プロダクト開発「地域産品」担当 田中)

2016年7月16日～8月31日



「中国・四国イオン会合同見本市」にて瀬戸内ブランド商品を展示・試食

大手流通企業のイオン様主催の「中国・四国イオン会合同見本市」が9月14日(水)と9月15日(木)の2日間、広島産業会館にて行われ、瀬戸内ブランド商品23社33品の展示、そのうち4社4品の試飲・試食を行いました。

見本市には157のブースが設けられ、イオングループの役員・バイヤー・従業員等、2500名が来場。各ブースにて試飲・試食し、お気に入りの商品に投票を行いました。投票上位の商品については、イオングループでの積極的な販売も検討されることから、PR熱も高く、終日、活気に満ち溢れた見本市となりました。

せとうちブースの試飲試食4品は、「かんきつ」を使用した商品が中心となりましたが、1000人近くの方に試飲・試食を頂くなど、大好評。瀬戸内ブランド商品が投票結果発表で上位に食い込めるか、発表が待ち遠しいところです。

(プロダクト開発「地域産品」担当 田中、増地)

2016年9月14日～9月15日



“山陰インバウンド機構”と意見交換②

6月につづき、山陰インバウンド機構様と山陰・せとうちの連携について2度目の意見交換を行いました！

今回は米子の事務所にお伺いして、両機構のこれまでの活動について情報共有するとともに、サイクリングや外国人向けドライブパスといった分野での取組みについて協力・連携できないか意見を交わしました。今後も各地域と意見交換を重ね、地方への誘客に向けた協力関係を築いて参ります。

写真は山陰インバウンド機構様のオフィスで撮影。(経営企画 村木×海外プロモーション 北川・村岡×エリアマネジメント 伊藤)

2016年9月13日



